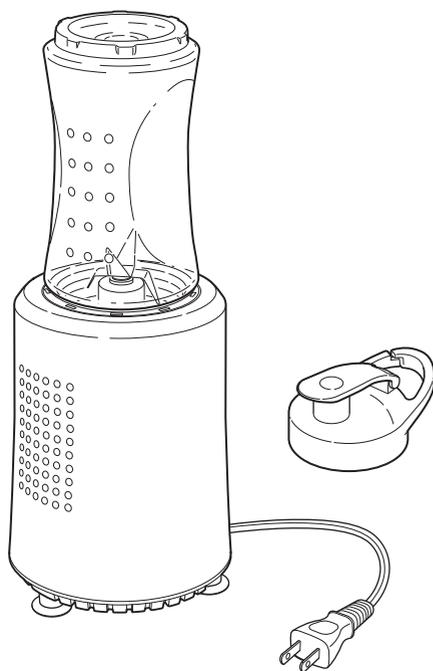


ミニボトルジュースミキサー AMX-130

取扱説明書【保証書付】

ご使用前に必ずお読みください。



もくじ

安全上のご注意	1～3
各部のなまえ	4
正しい使いかた	5～7
お手入れのしかた	8
故障かな?と思ったら	9
仕様	9
アフターサービスについて	10

このたびは、ミニボトルジュースミキサーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

なお、この取扱説明書には保証書が付いています。

お読みになされたあとも、大切に保管してください。

安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



警告

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。



注意

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

- *1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- *2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- *3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



禁止

○は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告



分解禁止

分解・修理・改造はしない。

感電・火災・けが・故障の原因になります。修理はお買い上げの販売店またはアルファックス・コイズミ「お客様サービス窓口」にご相談ください。



指示

電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う。

交流100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと、火災・感電の原因になります。



指示

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る。

火災の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電・けがの原因になります。



禁止

本体に水をかけたり、水につけたりしない。

ショート・感電の原因になります。



禁止

電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりしない。

電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。



指示

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

ボトルの中へスプーン・はしなどを入れて運転しない。

けがや故障の原因になります。

(警告つづき)



故障・異常時には、直ちに使用を中止する。

そのまま使用すると、発煙、発火、感電、けがの恐れがあります。

指示

- ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ・通電中に異常な音や振動がする。
- ・電源プラグ・電源コード・本体などが異常に熱い。
- ・こげくさい臭いがする。
- ・変形したり、ひび割れがある。
- ・触れるとビリビリと電気を感じる。

※このような症状のときはすぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアルファックス・コイズミ「お客様サービス窓口」に点検、修理を依頼してください。

⚠ 注意



使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。

プラグを抜く

けがややけど・絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。

プラグを持って抜く

感電やショートして火災の原因になります。



運転を停止してから、電源プラグを抜き差しする。

指示

けがの原因になります。



お手入れをするときは、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜き、回転が止まってから行う。

指示

けがの原因になります。



使用後は必ずお手入れをする。

指示

劣化や故障の原因になります。



カッターは鋭利なため、直接手を触れない。

接触禁止

けがの原因になります。



調理以外の目的で使用しない。

禁止

けがや故障の原因になります。



落としたりぶつかけたりして、強い衝撃や振動を与えない。

禁止

けがや故障の原因になります。



不安定な場所やテーブルの端などで使用しない。

禁止

けがや故障の原因になります。



スイッチを細い棒などで押さない。

禁止

けがの原因になります。



運転中に移動させない。

禁止

けがの原因になります。



運転中にボトルをボトル台から取り外さない。

禁止

けがや故障の原因になります。

安全上のご注意

(注意つづき)



業務用として使用しない。

故障の原因になります。

禁止



40℃以上の熱い材料を容器に入れない。

やけどやけがの原因になります。

禁止



ボトルに定格容量 (300ml) 以上の材料を入れて使用しない。

故障の原因になります。

禁止



から運転はしない。

故障の原因になります。

禁止



定格時間 (3分) 以上の連続運転をしない。

繰り返し使用する場合は、30分以上休ませてください。
故障の原因になります。

禁止



氷を使用しない。

故障の原因になります。

禁止



40℃以上のお湯で洗ったり、食器洗浄機や食器乾燥機などを使用しない。

故障の原因になります。

禁止



ボトルを冷凍庫や電子レンジ、オーブンなどに入れない。

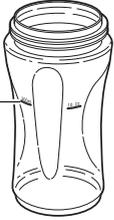
破損し、けがの原因になります。

禁止

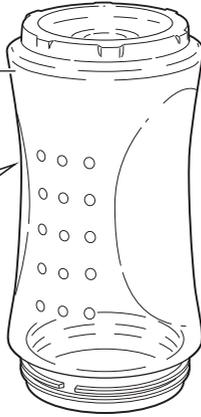
各部のなまえ

ボトル

最大目盛
(定格容量 300mℓ)



※この目盛以上の材料を入れて使用しないでください。
材料があふれ、故障の原因になります。



付属品 キャップ



裏側

パッキン



- ボトルに取り付けて、注いだり、そのまま飲んだりできます。
- フック部分をかばんなどに引っ掛けて持ち運びができます。

カッター



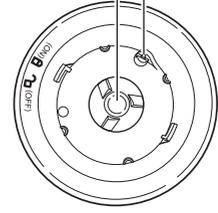
パッキン

ボトル台



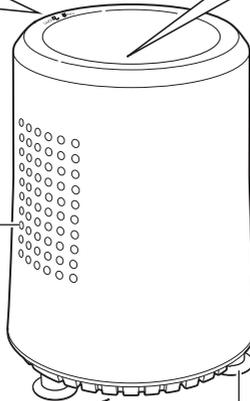
- ボトル台を取り付けたボトルをセットし、ONマークの方向へ回すと電源が入る構造になっています。

回転部

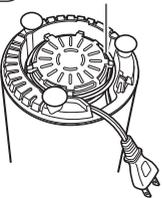


- ※スイッチを細い棒などで押さないでください。
回転部が回転し、けがをする恐れがあります。

本体



底面 電源コード収納部



- 電源コードを巻きつけて収納できます。

電源コード



電源プラグ

脚(吸盤式)

- 運転時の本体への振動を軽減させるため脚は吸盤になっています。
- ※本体を移動させる場合は、ご注意ください。

正しい使いかた

●料理の作りかたや材料の分量については、付属の「レシピブック」をご覧ください。

禁止材料 ⊘ 下記の材料は故障の原因となりますので使用しないでください。

- 固いもの …… 氷・冷凍した食材・穀類・氷砂糖など
- 乾物類 …… レーズン・かたまりの鰹節・コーヒー豆・アーモンドなど
- 粘りの強いもの …… 肉・魚類・納豆・とろろなど

1 材料を準備し、ボトルに入れます。

材料はすべてレシピに準じた大きさに切り、必ず牛乳や水などの液体を入れてください。

材料を入れる順番

- ①水分の少ないかたい材料（にんじんなど）
- ②水分の多いやわらかい材料（柑橘類など）
- ③液体

※必ずかたい材料から先に入れてください。やわらかい材料を先に入れると、かたい材料がカッターに引っかかり、運転が止まることがあります。



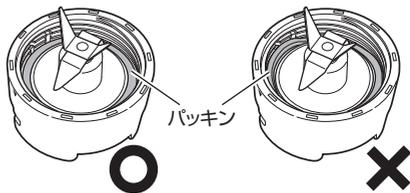
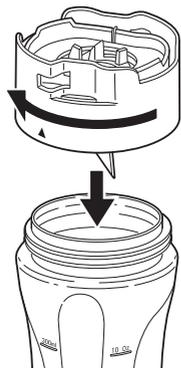
ご注意

- 定格容量（300ml）以上の材料を入れしないでください。
- 禁止材料は入れしないでください。
- 40℃以上の熱い材料は冷ましてから入れてください。
- から運転はしないでください。

2 ボトル台をボトルに取り付けます。

- ボトル台はゆるみがないように、止まるまでしっかりと締めてください。
- ボトル台のパッキンが正しく取り付けられていることを確認してください。

溝に確実にはめ込みます。

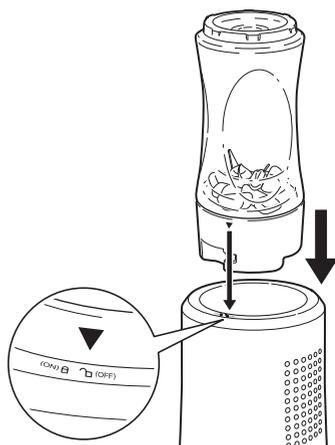


ご注意

- カッターは鋭利ですので、直接触れないようにしてください。

3 本体を水平で安定した台の上に置き、脚の吸盤をしっかりと吸着させます。

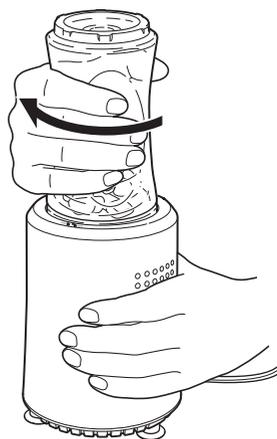
4 ボトルを逆さにし、ボトル台の▼印を本体の⌒(OFF) マークに合わせてセットします。



5 電源プラグをコンセントに差し込みます。

6 ボトルを⊕(ON) マークの方向に止まるまで回して、**運転 (かくはん)** を開始します。

運転中はボトルをしっかり押さえてください。



モーターの保護装置について

材料が多すぎたり禁止材料を使い、モーターに負荷がかかりすぎると、モーターの保護装置が働き、運転が停止します。電源プラグをコンセントから抜いて、材料を減らす・取り除くなどの処置をして、30分以上休ませてからご使用ください。

ご注意

- 1回に使用する時間は3分以内にしてください。繰り返し使用する場合は、30分以上休ませてください。
- 運転中は本体を持ち上げないでください。

正しい使いかた

- 7 できあがったら、ボトルを **OFF** マークの方向に回して運転を停止し、本体からボトルを外します。

ボトル台がゆるんだ場合は

そのまま外さずに、ボトルを **ON** マークの方向に回してボトル台をしっかりと取り付けてから、再度 **OFF** マークの方向に回して外してください。

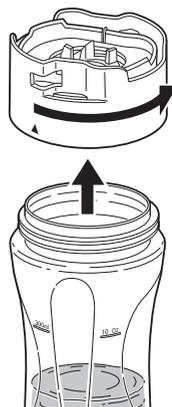
ご注意

- 必ずカッターの回転が止まってから、ボトルを外してください。



- 8 ボトルを逆さにしてボトル台を取り外し、調理物を取り出します。

保存・持ち運びの際は付属のキャップをご使用ください。



- !** 使用後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 必ず電源プラグを持って、コンセントから抜いてください。

お手入れのしかた

! 必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜き、カッターの回転が止まってから行ってください。

本体

やわらかい布で拭きます。汚れが落ちにくい場合は、中性洗剤か水を含ませた布で拭き取った後、乾いた布でから拭きします。



ボトル台

パッキンを取り外し、柄のついたボラシなどに中性洗剤をつけて洗い、水でよくすすいだ後、十分に乾燥させます。



ご注意

- カッターは鋭利ですので、直接触れないようにしてください。

ボトル・キャップ・パッキン

薄めた中性洗剤を入れたためるま湯に浸してから、やわらかいスポンジで洗い、水でよくすすいだ後、水気をきります。

ご注意

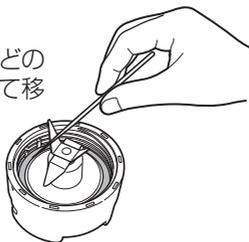
- 本体の水洗いは絶対にしないでください。
- 40℃以上のお湯で洗ったり、食器洗浄機や食器乾燥機などを使用しないでください。
- ベンジン・シンナー・漂白剤・クレンザー・金属たわし・ナイロンわたしなどは使用しないでください。

パッキンの取り外しかた・取り付けかた

ボトル台・キャップにはパッキンがついています。ご使用のたびに、取り外してお手入れすることをおすすめします。

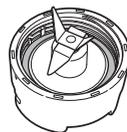
取り外し

パッキンの内側のすき間に竹串などの先が細い棒を差し込み、溝にそって移動させ、浮かせて取り外します。



取り付け

溝に確実にはめ込みます。



キャップの注ぎロカバーのパッキンは、外側からすくうようにして外し、お手入れ後元通りに取り付けます。

ご注意

- 金串など金属製のものは使わないでください。パッキンが破損する恐れがあります。
- カッターは鋭利ですので、直接触れないようにしてください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前にご確認ください。

こんなときは?	確認してください
カッターが 回転しない	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグがコンセントから抜けていませんか? →電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。●ボトル台をセットしたボトルが本体に正しくセットされていますか? →正しくセットしてください。(6ページ参照)●ボトル台を取り付けたボトルを正しい方向に回していますか? →正しく回してください。(6ページ参照)●カッターに材料が引っかけ掛けていませんか? →電源プラグをコンセントから抜いて、材料を全て取り出し、入れなおしてください。(6ページ参照)
途中で回転が 止まる・遅くなる	<ul style="list-style-type: none">●材料が多すぎたり大きすぎたり、禁止材料を使っていませんか? →モーターに負荷がかかりすぎると、保護装置が働いて運転が停止します。(6ページ参照) 電源プラグをコンセントから抜いて、材料を減らしたり、禁止材料を取り除き、30分以上休ませてからご使用ください。●カッターに材料が引っかけ掛けていませんか? →電源プラグをコンセントから抜いて、材料を全て取り出し、入れなおしてください。(6ページ参照)
空回りする	<ul style="list-style-type: none">●液体の量が少なすぎませんか? →液体を追加してください。●材料が大きすぎませんか? →電源プラグをコンセントから抜いて、材料を取り出し、小さく切りなおしてください。●ボトルの側面に材料が張り付いたり、上下に分離していませんか? →ボトルを本体から外して上下に振って材料を混ぜ合わせてください。
調理物がもれる	<ul style="list-style-type: none">●ボトル台のパッキンが正しく取り付けられていますか? →正しく取り付けてください。(5ページ参照)●ボトル台がボトルに正しく取り付けられていますか? →正しく取り付けてください。(5ページ参照)●定格容量(300mℓ)を超える材料を入れていませんか? →定格容量以下でご使用ください。

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz	ボトル容量	300mℓ
消費電力	130W	定格時間	3分
質 量	約1.0Kg	生産国	中国
コード長	約0.8m	付属品	キャップ・レシピブック
外形寸法	約124(幅)×124(奥行)×298(高さ)mm		

アフターサービスについて

1. 保証書

- ・保証書は、本書の裏面に添付されています。（※本書から切り離さないでください）
- ・保証書はお買い上げの販売店で「お買い上げ日」と「販売店」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- ・保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- ・保証期間内
商品に本書（保証書）を添えて、お買い上げの販売店に持参してください。保証の記載内容により、無料で修理いたします。
- ・保証期間が過ぎている
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合には、お客様のご要望により、有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ・「ミニボトルジュースミキサー」の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

4. 長年愛用された製品の点検（★長年ご使用のミニボトルジュースミキサーの点検を！）

愛情点検	ご使用の際に、この様な症状がありませんか？	
	<ul style="list-style-type: none">●プラグや電源コードが異常に熱い●電源コードに深いキズや変形がある。●コゲくさい臭いがする。●その他の異常、故障がある。	<p>一つでも該当する場合には――</p> <p>故障や事故防止のため、電源を切ってプラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご相談ください。</p>

以上、アフターサービスについてのご不明の点がございましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は、当社個人情報保護方針に基づき、適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談 / お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のためにアルファックス・コイズミ株式会社および関係会社で上記の個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに、適切な管理 / 監督をいたします。

【保証・無料修理規定】

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- ご購入後、ご購入品等でご購入品等に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
 - 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
- 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 ※保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店、または、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。

ミニボトルジュースミキサー AMX-130

保証書

持込修理

本書は、本書記載内容（上記）で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から、下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。

品名／品番	ミニボトルジュースミキサー / AMX-130		
お買い上げ年月日 *	年	月	日
無料修理 保証期間	対象部分	期間（お買い上げ日より）	
	本体	1年	

お客様様	お名前 *	* 販売店
	ご住所 *	
	TEL ()	

*印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

販売店の皆様へのお願い

必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

お客様サービス窓口・修理受付

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

【お客様サービス窓口】 ☎ **048-718-3336** 〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190
 電話受付時間：平日9:00～17:00（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

アルファックス・コイズミ株式会社

<http://www.alphax.koizumi.co.jp/>

<http://www.alphax.jp/>（商品サイト）